

目 次

- ☆会長・副会長 新年の挨拶
- ☆シルバーの動き
- ☆各委員会（総務・事業・安全）の活動
- ☆安全就業について
- ☆普及啓発事業について
- ☆編集後記

シルバー大島

NO.6 - 2 (102)

創
そ う

創は、ものを創ることから
始まった人類の歴史に由来し
ます。今私たちは、全く新し
いものから地域におけるか
いふたの財産として、こ
の作品展を企画しています。

■ 編集発行

(公社)大島町シルバー人材センター

〒100-0101 大島町元町字地の岡30-2
郷土資料館内

TEL 04992(2) 1777

FAX 04992(2) 1776

新年の挨拶



公益社団法人

大島町シルバー人材センター

代表理事 会長 土井 実



新年あけましておめでとうございます。

令和七年を迎え、皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

会員の皆様方には、平素から当センターにおいて様々な業務に精励されるとともに、ゲートボール等のスポーツ、会員による作品展等の文化活動等、広く地域への貢献にご活躍をいただき心より感謝申し上げます。

また日頃から、大島町、東京都をはじめ各種団体、関係各位にはシルバー人材センター事業の遂行に多大なるご支援とご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、本年の干支「巳」という

文字は胎児の形を表した文字で、子宮が胎児を包み込む様子が由来とされています。巳（へビ）が冬眠から目覚め地上を這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があると言われていています。このようなことから巳年は、力を蓄えていたものが芽をだす「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年と言われています。他にも巳（み）と実（み）を掛けて「実を結ぶ」とされています。本年も実り多い明るい年になるよう願っています。

シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就労機

会を提供することにより、高齢者の社会参加を促進し、地域の活性化に貢献する重要な役割を担っております。

人口減少が進む中、元気な高齢者がこれまでの知識や経験・技術を生かし活躍することは、地域の大きな期待に応えることになります。

一方、社会や時代の変化によって地域のニーズも変化し、高齢者の就業意識も多様化しており、その現状に対応した事業展開も必要となってきております。こうした新しい事業の取り組みはこれまでのシルバー人材センターのイメージチェンジを図り、新たな分野の人材確保にも繋がって行くと思われれます。

さらに、会員・職員の働きやすい環境整備のためにデジタル技術の活用は欠かせないものとなっています。センター業務のタイムリーな情報伝達により生産性の向上が図られると考えられます。

本年も会員の増大を図りなが

ら、センター運営については効率化を意識しつつ、会員や町民の皆様の意識変化、地域ニーズを的確に把握し、新たな発想・視点を持って、就業機会の拡大に努めるとともに、地域活性化に取り組んで参りたいと考えております。

また、インボイス制度に伴う「フリーランス法」による契約の見直しについては令和8年4月実施を目標に情報収集に努め、関係機関・団体とともに連携を図りスムーズに移行できるように対応して参ります。

今後も「喜びと生きがいを持つて就労できるセンター」として、また、「心のより所として誰からも愛されるセンター」となるよう研鑽に努めて参りますので、会員各位、町民の皆様の益々のご理解ご協力をお願い申し上げます。

令和七年が皆様にとって素晴らしい年になることをご祈念申し上げます。



明けましておめでとうござい
ます。

謹んで、念頭のご挨拶を申し
上げます。

昨年11月に、初めて家族でコ
ロナに罹りました。最初は超高
齢の義母(98歳)、次に介護をし
ていた家内、息子、そして私、
一家4人全滅です。

全員軽度の症状で、順番に間
を空けて罹ったため、なんとか
生活には支障が出なかったのが
不幸中の幸いでした。また、普
段の健康管理の大切さを知らさ
れました。



私は、今年中には80歳となり、
センター加入者の中でも高齢者
の仲間入りです。

少々物忘れを感じる今日この
頃ですが、働くということは、
健康に気をつけ、規則正しい生
活をすることになりますので、
活き活きと長寿を楽しみたいと
思っております。

本年が皆様にとって健康で幸
せな一年になりますように、ご
祈念申し上げます。

あけまして
おめでとう
ございます



会 長	副 会 長	常 務 理 事 事 務 局 長	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	監 事	監 事	職 員
土 井 実	坂 本 幸 三	諸 田 博 文	木 村 明 子	笠 間 隆 夫	菊 島 た つ 糸	平 井 幹 雄	澤 田 昭 夫	山 本 博	藤 田 武 宏	熊 澤 武	浅 沼 しのぶ	川 島 和 枝	天 野 知 洋
													三 宮 仁
													梅 田 文 代

(大島町住民課長)

シルバ－の動き

7月25日(木) 第4回理事会
理事10名・監事2名出席

【審議事項】

- ◎入会者の承認について
- ◎第17回シルバーカップGB
大会及び第31回作品展開催
について

【報告事項】

- ◎退会者の報告について
- ◎令和6年度5月・6月分事
業実績について
- ◎令和6年度5月・6月末収
支報告について
- ◎安全管理委員会からの報告
について
- ◎役員の出張報告について
- ◎役員の出張予定について
- ◎令和6年度「事業実施計画」
の実施状況について
- ※会員の入会促進
- ◎公益法人制度の変更にっ
いて
- ◎フリーランス法の制定につ
いて
- ◎その他

9月26日(木) 第5回理事会
理事8名・監事1名出席

【審議事項】

- ◎入会者の承認について
- ◎創立40周年について
- ◎理事の就業について

【報告事項】

- ◎令和6年度7月・8月分事業実績について
- ◎令和6年度7月・8月末収支報告について
- ◎事業委員会からの報告について
- ◎事務局からの報告について
- ◎その他

10月24日(木) 第6回理事会
理事9名監事1名出席

【審議事項】

- ◎入会者の承認について
- ◎規程の改定について
- ◎基準の改定について

【報告事項】

- ◎令和6年度9月分事業実績について
- ◎令和6年度9月末収支報告について
- ◎会長・副会長・常務理事職務執行状況について
- ◎東京しごと財団による安全巡回指導について

◎安全管理委員会からの報告について

◎事務局からの報告について

◎その他

11月27日(水) 第7回理事会
理事9名・監事2名出席

【審議事項】

◎規程等の改正及び新設について

【報告事項】

- ◎退会者の報告について
- ◎令和6年度10月分事業実績について
- ◎令和6年度10月末収支報告について
- ◎令和6年度業務及び会計期中監査報告について
- ◎役員の出張報告について
- ◎「第17回シルバーカップGB大会」結果報告について
- ◎令和6年度業務及び会計期中監査報告について

◎「第31回作品展」開催報告について

◎事故一覧について

◎事務局からの報告について

◎その他

◎その他

各委員会(総務・事業・安全)の活動

〈総務委員会〉

総務委員会は、定款や諸規程等の改正案について審議を行い、この他、組織運営に関わる協議、広報紙の作成・発行等、様々な役割があります。

再雇用制度・定年の延長等により、当シルバー人材センターも入会者は減少傾向にあり、一方で退会者は増加傾向となっており、事業運営に影響が出てきています。

会員数の維持・拡大が総務委員会における重要な課題として、課題解決に向け委員会活動に取り組んでおります。

また、継続して発行しております会員向け情報誌「シルバー大島会報」も、令和5年10月号より、シルバーでご紹介している仕事を知っていただく事を目的に「職場紹介」の記事を掲載しておりますので、是非ご覧ください。

〈事業委員会〉

事業委員会においても、新規会員の拡大について取り組んでいます。

就業現場における会員の悩み等を聴き、少しでも改善を図り働きやすい環境を作ることにより、会員数の維持・拡大を図ることを目的に、会員の生の声を聞くため年数回就業現場への訪問を実施しています。

また、会員やシルバー人材センターに加入されていない方々との



着付け教室



安全就業パトロール

安全管理委員会

交流の場となるよう、着物や浴衣の着付け教室を開催しました。
会員同士、事務局、役員全てが仲間である事を確認し、お互いに尊重し合い、良い関係の中で充実した仕事に関わる事ができるよう取り組んでおります。

安全管理委員会では、就業現場の視察（安全パトロール）・作業器具点検（脚立等）を行っています。
就業現場での安全対策等、事故防止への取り組み確認と、会員の健康管理及び、会員同士の言葉使い等に関する注意喚起を呼び掛けています。

ボランティア活動



▲海浜清掃

花火大会後
道路清掃▶



▲福祉まつり

また、「シルバー大島会報」を通じて、「一人KY（危険予知）練習シート」を配付しており、会員ひとり一人の安全への意識を高める取り組みを行っています。



近年、東京都内のシルバー人材センターでは、重篤事故が毎年のように発生しております。
これらを踏まえ、当センターでは安全就業の徹底を図るため、安全管理委員会による就業現場へのパトロールを定期的に実施しておりますが、今年は東京しごと財団による「安全強化支援員による巡回指導」が令和6年10月4日（金）に実施され、当日は安全強化支援員により、「大島町役場の屋内清掃と、「郷土資料館」敷地内の草刈り作業現場、二か所の現場視察が行

安全就業について



われました。

巡回指導には、安全管理委員長も同席し、定期的の実施している安全管理委員会の現場パトロールとは違った見方や指導内容もあり、また支援員からの助言もあり、今後の安全管理委員会による安全就業パトロールに活かし、事故の無い安全な就業を目指します。

「安全はすべてに優先する」を基本に、安全就業の徹底を図って参りますので、皆様の事故防止へのご協力を今後も引き続き宜しくお願いいたします。

普及啓発事業について

会員拡大・就業開拓・地域貢献

第17回 シルバーカップ・ゲートボール大会開催

天気が心配されましたが、大島町教育委員会・伊豆大島GB協会等、関係者の方々の協力により、第17回大会を開催しました。

れました。

10月26日(土)午前8時30分より、島内6地区の6チームと大島支庁、七島信用組合、シルバー人材センターの計9チームの参加により、予選リーグ、決勝リーグと白熱したゲームが伊豆大島ゲートボール場で展開さ



開会式では、坂本実行委員長

による開会宣言の後、元町チームの優勝カップ返還、土井シルバー人材センター会長挨拶、来賓の坂上大島町長より激励の言葉と福本審判長による競技上の注意、間伏チーム土屋選手の選手宣誓に続き、始球式を土井会長・坂上町長・木村GB協会長が行い、予選リーグがスタートしました。

決勝リーグは、元町チーム・間伏チーム・差木地チームの3チームが進出し、間伏チームが連覇を狙う元町チームを破り「初優勝」を飾り、準優勝に元町チーム、3位は差木地チームとなりました。

土井会長より表彰状と副賞を授与し、参加者全員に参加賞を贈呈、坂本実行委員長の閉会宣言で無事大会を終了しました。

昨年に引き続き今年大会でも、当センターの名誉会長でもある坂上町長が、シルバーチームの選手として参加頂き、役職員と一緒にプレーし活躍いたしました。

残念ながら、役場

チームは衆議院選挙の関係で急遽欠席となりましたが、来年も是非参加していただきたいと思います。



第31回 手づくり作品展「創」開催

第31回目を迎えた恒例の作品展「創」を会員の皆さまのご尽力により開催いたしました。

今作品展も、11月14日・15日の2日間、大島町開発総合センター1階大会議室で会員36名の方々が精魂込めた136作品(手工芸・植物・写真・野菜等)が展示され、会員と地域の方々、2日間延べ約118名が交流のうえ熱心に鑑賞され、当センターを普及啓発することが出来ました。





会員の減少もあり、年々出展作品の減少が見られますが、今後も会員の皆さまのご協力を切にお願いいたします。

また、出展頂いた会員の皆さまに感謝申し上げますとともに、次回開催に向け準備いたただけるよう宜しくお願いいたします。



着物・ゆかた着付け教室開催

昨年度から実施している着付け教室を、7月20日事業委員会を中心に会員と一般住民の方々も対象とした着物・ゆかたの着付け教室を開催しました。残念ながら、当日は会員の方々にご参加いただけませんでした。一般住民の方にご参加いただけました。

来年度も、会員および一般住民の方々を対象に開催を計画しております。会員との交流の場とし、シルバーの会員増強・普及啓発になればと考えていますので、是非ご参加いただけますようお願いいたします。

令和6年度11月 事業実績

月	区分	受託件数	就業延日人員	契約金額 (単位: 円)			
				配分金	材料費	事務費	計
11	公共	33	1,096	5,516,684	231,951	554,247	6,302,882
	民間	24	287	1,757,632	107,680	176,010	2,041,322
	計	57	1,383	7,274,316	339,631	730,257	8,344,204
累計	公共	260	8,675	43,452,000	1,827,271	4,354,960	49,634,231
	民間	266	2,292	12,769,332	476,429	1,276,304	14,522,065
	計	526	10,967	56,221,332	2,303,700	5,631,264	64,156,296

11月末会員数 207名 就業実人員 138名 就業率 66.6%

●会員登録状況●

	前年末 会員数	入会 員数	退会 員数	11月末 会員数
男	93	6	13	86
女	122	7	8	121
計	215	13	21	207



あなたの入会を待っています

少しでもお金にゆとりを持ちたいな～ そんなあなた！

あるていど自由になるお金があったら孫にお小遣いをあげたい
もっと旅行にも行きたいな でも先立つものがちょっと…

自分の自由な時間もほしいな～ そんなあなた！

シルバーでの仕事はそんなあなたにぴったりです
あなたの時間の余裕の範囲内でできるのがシルバー人材センターでの仕事です

とにかく家の外に出て何か仕事をしたい！もちろんそんなあなたにも！

シルバーの仕事って、私にもできるのかな？

はい。60 歳以上で働く意欲があり健康な人はだれでも会員になって仕事をすることができます

私たちはこんな仕事をしています

簡単な仕事では …………… 除草・枝落とし・清掃・不用品処理・ごみ処理・墓地清掃・イベント準備・広報誌仕分

特別な作業では …………… 水道(検針・集金)・資源ごみ回収・分別作業

公共施設、観光施設では …… 建物清掃(庁舎、医療センター、火山博物館等)・公園清掃・資料館受付と清掃・
浜の湯温泉受付と清掃

まずは大島町シルバー人材センターに相談してみましょう

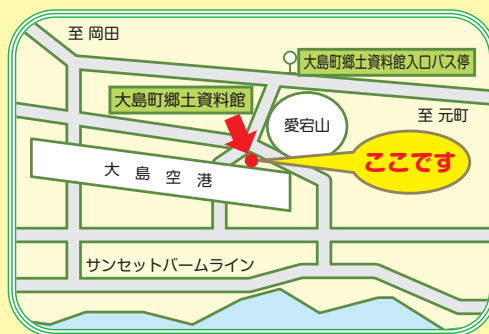
いつでもあなたからの電話を待っています

☎ **04992-2-1777**

事務所営業時間：午前8時30分～午後5時15分
(土・日・祝日・年末年始 休み)

直接事務所においでいただいても OK です

大島町元町字地の岡 30-2



編集後記

会員の皆様、住民の皆様、あ
けましておめでとうございます。
この広報紙「シルバー大島」は、
年2回、大島町の全世帯に配布
させていただいております。

大島にお住まいになっている
皆様に読んでいただく事により、
当シルバー人材センターに加入
していただいている会員の方々
がどのような仕事をし、活動し
ているかを知っていただき、更
にシルバーに入会して生きたい
を得て、地域社会にも貢献して
いるかを知っていただければと
思います。

さて、皆さんは「フレイル」と
いう言葉をご存じでしょうか？
年齢と共に心身の活力が低下し、
要介護状態となるリスクが高く
なった状態を「フレイル」とい
います。今は「人生100年時代」
とも言われており、いつまでも
自分らしく歩んでいくために、
介護予防やフレイル予防がとて
も大切になります。

この「フレイル予防」に大切な
ポイントは、「栄養」「体力」「社
会参加(つながり)」に「口腔」の

「食べて、動いて、人とつなが
る」というライフスタイルが効
果的と言われております。日々
の食事を通じて良好な栄養状態
を保ち(栄養)、いつもより少
しだけ歩幅を広く歩いてみた
り(体力)、趣味や教養、スポー
ツの会やボランティアに参加す
る(社会参加)、口の健康を保
ち、食べる楽しみやコミュニ
ケーションを取り、お口の健康
を全身の健康につなげる(口腔)
といった行動が「フレイル予防」
にもなり、健康維持にも繋が
りますので、是非「食べて、動
いて、人とつながる」をやってみ
てください。

この他、今年は何か新しい事
をやってみよう!と思っている
方は、生活習慣病予防として「歩
く(ウォーキング)」もお勧めで
す。歩くことにより代謝が良
くなり、肥満解消、血中脂質や血
糖値、血圧の状態の改善にも有
効です。

是非今年新しい事にチャレ
ンジしてみましょう。

動いて(仕事)、人(会員)と繋
がれるシルバー人材センターに
入会して頂けるよう、よろしく
お願いいたします。